# [現代文問題データベース CD-ROM Vol.3]
# 取扱説明書　目次

◇製品仕様／動作環境――2
◇最初にお読みください――3
◇本製品の特徴――5
◇旧製品をご利用の方へ――5
◇インストールする前に――5
◇インストール方法――5
◇ご注意――10
◇ワード2000以降をご利用の方へ〔傍線・下線の修正〕――11
◇一太郎をご利用の方へ〔ふりがなの修正〕――12
◇動作環境外でのご利用について――14
◇アプリケーションのアンインストールについて――14
◇基本画面と各部の名称――15
◇基本操作（検索する／出力・編集する）――15
◇問題を活用する１＜MS-Wordを用いた基本的な編集方法＞（編集／保存／印刷）――18
◇問題を活用する２＜一太郎を用いた基本的な編集方法＞（編集／保存／印刷）――23
※一太郎をご利用になる場合は、17、23、12ページをご参照ください。
付録　収録作家・収録大学名一覧――27・34

## ◇製品仕様

●本製品をお買い上げいただきありがとうございます。

●本製品の構成をご確認ください。以下のものが含まれています。

- ・現代文問題データベース CD-ROM Vol.3　　1 枚
- ・取扱説明書（本書）　　1 冊
- ・ユーザー登録用紙　　1 枚

●本取扱説明書に使用している画面，印刷レイアウトは開発中のものであり，実際の画面とは異なる場合があります。

●本取扱説明書に記載されている社名，商品名，またはロゴは各社の商標または登録商標です。

## ◇動作環境

●機種：PC ／ AT 互換機，PC98NX シリーズ

● OS：Microsoft Windows 98（Second Edition），Millennium Edition，NT4.0 Workstation，2000 Professional，XP Home Edition ／ Professional Edition，Vista（全て日本語版）
（Windows NT，2000，XP，XP SP1，XP SP2，Vista に関しては，管理者「Administrator またはコンピュータの管理者」権限でのインストールが必要。また，Vista SP1，XP SP3 などはサポート対象外となります）

● CPU：Intel Pentium　150Mhz 以上

●メモリ：64MB 以上

●ハードディスク：200MB 以上の空き容量

●ドライブ：CD-ROM ドライブまたは DVD-ROM ドライブ

●マウス

●Microsoft Word（以下「MS-Word」という）2000 ～ 2007 のいずれか

●ジャストシステム一太郎（以下「一太郎」という）10 ～ 13，2004 ～ 2008 のいずれか

● Microsoft Internet Explorer バージョン 5.0 以上

※ Word97，98 をお使いの方へ

本製品では Word2000 ～ 2007 を推奨しております。

そのため，Word97，98 をお使いの際，不具合が生じるおそれがございますが，製品仕様のため何卒御了承ください。

※ Microsoft Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

◇最初にお読みください

●ご注意

・ひび割れや変形または接着剤を使って補修したCD-ROMは，絶対に使用しないでください。機器を破損したり，ケガをするおそれがあります。

・CD-ROMのケースの上に重い物を置いたり，落としたりしないでください。ケースが破損してケガをするおそれがあります。

●使用規定

本使用規定は，お客様と株式会社明治書院（以下「弊社」という）の間で「問題データベースCD-ROM Vol.3」（以下「本製品」という）に関する使用条件などを定めたものです。

1. お客様は，本製品について，以下の事項を了承するものとします。
   (a) 本製品に収録される情報（問題）は各大学の入学試験で出題されたものであり，各設問の妥当性について弊社は責を負わないこと。
   (b) 本製品に収録される情報（問題）には実際の出題とは異なる表記や修正を加えている場合があり，オリジナルとの完全な一致を保証するものではないこと。
2. 本製品の提供する情報に不備があった場合など，訂正情報の提供などにより対応することとし，製品の交換には応じません。
3. 弊社は本製品にキズや汚れ，破損があった場合には，お客様の本製品購入後90日以内に限り，本製品の良品との交換を行うものとします。ただし，交換時期，交換方法等は弊社の判断に基づくものとします。
4. 本製品に関する弊社のお客様に対する損害賠償責任は，故意または重過失による場合を除き，直接的かつ通常の損害の賠償に限られ，また，本製品の標準価格を限度とします。本項は，本製品に関する弊社のお客様に対する損害賠償責任の全てを規定したものとします。
5. 本製品に収録される問題に引用される作品の著作権は各著作権者に帰属します。
6. 本製品プログラムおよび電子化データの著作権は弊社に帰属します。
7. 弊社はお客様に対し，本取扱説明書に従い，お客様自身が使用するパソコン1台に限り，本製品をインストールする権利を許諾します。また，非営利目的に限り，本製品から抽出・加工したデータを使用・配布する権利を許諾します。
8. お客様は本製品について以下の行為をすることはできません。
   (a) 本使用規定に明示的に許諾される場合を除き，複製，改変，解析，送信すること，ネットワーク等により同時に2台以上の機器で使用することおよびその他の使用または利用をすること。
   (b) 第三者に上記（a）の行為を許可することおよび有償で譲渡または貸与すること。
9. その他

   本使用規定に定めのない事項については，著作権法および関連法規に従うものとします。

● CD-ROM の取り扱いについて

CD-ROM を取り扱うときは，以下の点にご注意ください。

・CD-ROM 表面に指紋などの汚れやキズがつくと，情報の読み取りに支障をきたすおそれがありますので，取り扱いには十分ご注意ください。

・CD-ROM のどちらの面へも鉛筆，ボールペン，油性ペンなどで文字を書いたり，絵を描いたり，シールなどを貼ったりしないでください。

・CD-ROM の上に重い物を置いたり，高温になる場所に放置することは，変形の原因になりますのでおやめください。

●ユーザー登録用紙でご提供いただくお客様の個人情報の取り扱い原則

弊社はお客様へのサービスを行わせていただくにあたり，本製品に同封のユーザー登録用紙に，弊社の定める書式に従ってお名前・ご住所など，お客様ご本人を特定できる情報（以下「個人情報」という）の記入をお願いしております。

上記記入によって弊社にご提供いただいた個人情報については，弊社は以下の原則に従ってこれを取り扱うものといたします。ただし，当該原則は法令の改正等により，予告なく変更する可能性がありますのであらかじめご了承ください。

1. 弊社は，お客様の個人情報を取り扱うにあたっては，適用される法令または規範を遵守し，適宜その運用基準を見直し，改善していくよう努めます。
2. 弊社は，ユーザー登録用紙への個人情報の記入をお客様に強制するものではありません。ただし，一部の個人情報についてご記入いただけない場合，全部または一部のサービスをお受けいただけなくなることがありますのでご了承ください。
3. 弊社は，お客様の個人情報を弊社の新商品のご案内，新商品の企画，その他弊社商品の品質向上およびサービスの提供・充実のために利用させていただきます。
4. 弊社は，個人情報保護の重要性を十分に認識しており，ご記入いただいたお客様の個人情報について，上記３に記載された目的以外での利用や，第三者への譲渡，漏洩，改ざんが行われないようその管理には細心の注意を払います。

◇本製品の特徴

●豊富な問題数

約1200問の大学入試問題からデータを検索していただけます。

●シンプルなインターフェイス

余分な作業手順は極力省きました。パソコンに触れる機会が少ない方でも，最少の操作ステップで問題を検索していただけます。

●フル編集サポート

全ての問題は，ワープロアプリケーション（MS-Word，一太郎）上で自在に編集できるデータ形式を採用しています。

●ファイル出力機能

お使いのパソコンにMS-Word，一太郎がインストールされていない場合でも，検索した問題をリッチテキストファイル（rtf）形式で出力し，他のパソコンやアプリケーションでご利用いただけます（一部記号や書式は再現されません）。

◇旧製品をご利用の方へ

問題データベースCD-ROMの旧製品をインストールしているフォルダに新製品をインストールしないようにしてください。同一フォルダにインストールしますと，旧製品が使用できなくなります。もし同一フォルダにインストールされた場合は，旧製品を新製品と違うフォルダに再度インストールしてください。

◇インストールする前に

「問題データベースCD-ROM」シリーズの全ての機能をご利用いただくには，Microsoft Word（2000～2007のいずれかのバージョン）あるいは一太郎（10～13，2004～2008のいずれかのバージョン），およびMicrosoft Internet Explorerバージョン5.0以上が必要です。インストールされていないか，それ以前のバージョンをお持ちの方は別途これらをインストールしてから，本製品をインストールしてください。

◇インストール方法

「問題データベースCD-ROM Vol.3」のシステムをハードディスクにインストールします。

●セットアップ

本製品ディスクをCD-ROM／DVD-ROMドライブにセットすると，デスクトップ上に「問題データベースCD-ROM Vol.3」のフォルダが自動的に表示されます。「setup」ファイルをダブルクリックするとインストーラーが起動します。画面の指示に従って，インストールを進めてください。

●製品のインストール

1. 表示内容をお読みいただいた上で「はい」をクリックします。
2. 「セットアップウィザード」が開きます。インストール中に問題が発生することを防ぐため，実行中の他のアプリケーションをすべて終了させてから「次へ」をクリックします。
3. 使用規定を読み「契約書に同意します」をクリックし，「次へ」をクリックします。
4. インストール先のフォルダを選択します。特に問題がない場合は，そのまま「次へ」をクリックします。初期状態のフォルダから別のフォルダに変更する場合は，必ず専用のフォルダを新規に作成してください。
5. プログラムグループを指定します。特に問題がない場合は，そのまま「次へ」をクリックします。
6. デスクトップ上にアイコンを作成かどうかを選択して「次へ」をクリックします。
7. 「インストール」をクリックすると，インストールが始まります。
8. 「完了」をクリックしてインストールを終了します。
9. この後「再起動」となります。

●「制限ユーザー」で使用する場合の注意事項

Windows Vista，Windows XP SP2，Windows 2000 SP4 において，初期状態では制限ユーザーは「問題データベース CD-ROM Vol.3」フォルダに対して書き込みが許可されていません。そのため，制限ユーザーでは本製品を正常に利用することができません。

フォルダセキュリティの設定を変更して，制限ユーザーに対して問題データベース CD-ROM Vol.3 フォルダへの「書き込み」を許可する必要があります。

以後，設定変更したフォルダにその他の科目をインストールする場合には，設定変更をする必要はありません。

フォルダセキュリティ設定手順

※ 管理者権限でのログインが必要です。

① エクスプローラーで「問題データベース CD-ROM Vol.3」フォルダを表示させます。

② 「問題データベース CD-ROM Vol.3」フォルダを右クリックして［プロパティ］を選択し，「問題データベース CD-ROM Vol.3 のプロパティ」を表示します。

③ 「問題データベース CD-ROM Vol.3 のプロパティ」の［セキュリティ］タブをクリックします。

④ ［グループ名またはユーザー名］から「Users」を選択し，［Users のアクセス許可］で「書き込み」の「許可」をチェックして「適用」をクリックします。その後，「OK」をクリックすると設定は終了です。

※フォルダのプロパティにおいて，「セキュリティ」タブが表示されていない場合
フォルダオプションで設定を変更する必要があります。

Professional Edition，Vista の場合

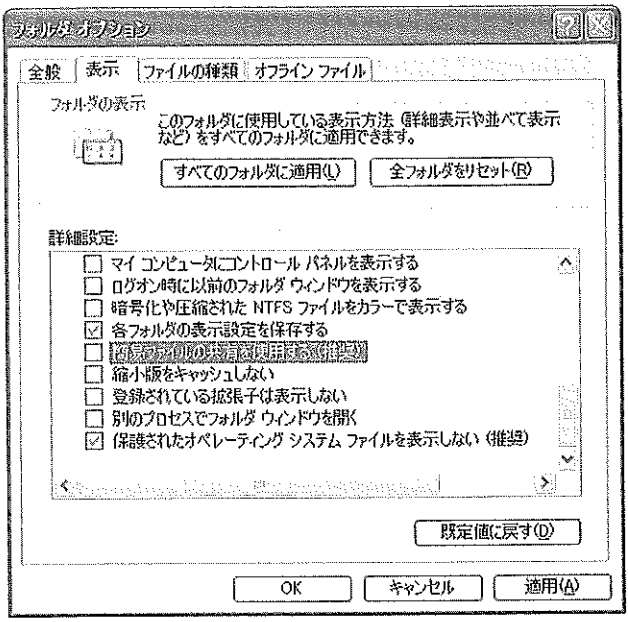
設定手順

① エクスプローラーの［ツール］から［フォルダオプション］を選択します。

② ［フォルダオプション］の［表示］タブをクリックし，［詳細設定］の『簡易ファイルの共有を使用する（推奨）』のチェックを外します。

③ チェックを外した後，「適用」をクリックし，「OK」をクリックすると設定は終了です。

以上でフォルダのプロパティに［セキュリティ］タブが表示されるようになります。

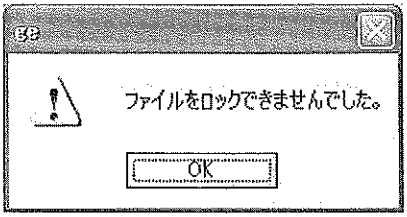



Home Edition の場合

Home Edition では，フォルダオプションの「簡易ファイルの共有を使用する（推奨）」の項目が表示されていません。そのため，表示するにはセーフモードで起動する必要があります。セーフモードで起動すると項目が表示されますので，セキュリティ設定が可能となります。

セーフモードでの起動方法はパソコンにより異なりますので，お持ちのパソコンのマニュアルを参照してください。

※セキュリティ設定が変更されていない場合のエラーメッセージ例



● Windows Vista で使用する場合の注意事項

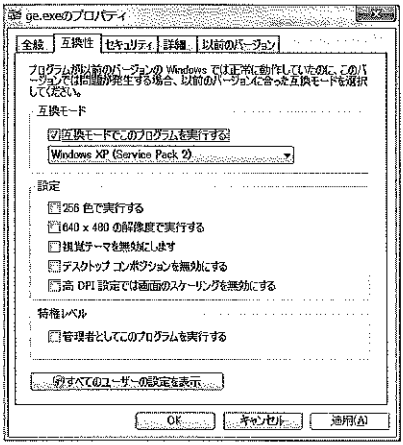
インストールが終了したら，アプリケーションを起動する前に必ず互換モードの設定を行ってください。初期状態では本製品を正常に利用することができません。

設定手順（※管理者権限でのログインが必要です。）

①エクスプローラーで「問題データベース CD-ROM Vol.3」フォルダを開きます。

②「現代文」フォルダを開き，「ge.exe」を右クリックして「ge.exe」のプロパティを表示します。

③「互換性」タブ内の「互換モードでこのプログラムを実行する」チェックボックスにチェックを入れ，下のリストボックスから「Windows XP (Service Pack 2)」を選択してください。




●その他の OS でアプリケーションを起動する前に（重要！）

インストールが終了したら，アプリケーションを起動する前に必ず再起動してください。インストール終了画面で，「すぐに再起動」または「後で手動で再起動」のいずれかを選択するようになっています。ご使用の OS や環境によっては，「すぐに再起動」を選択しても自動的に再起動しない場合があります。その場合は，手動で再起動後に，ご使用ください。

●アプリケーションの起動

アプリケーションを起動するにはスタートメニュー，またはデスクトップ上のアイコンをクリックして起動してください。作業をする間は，製品の CD-ROM は CD-ROM ドライブに入れたままにしておいてください。

●アプリケーションを起動したら…

まず最初に，作成した問題を保存するフォルダを設定してください。[マイドキュメント]など，ご自身がわかりやすい場所をお勧めします。設定の方法は，本マニュアル「◇基本操作●アプリケーション」の項（17 ページ）をご参照ください。

●アプリケーションを終了する

[ファイル（F）→終了（X)] をクリックして終了します。

◇ご注意（必ずお読みください）

本製品は通常，パソコンで表示困難な表記を一部置き換えて表現しています。テスト等でご利用される際は，以下の点にご注意ください。

(1) 設問により空欄（［　　］）などを図形枠で表現している場合があります。これらは，文字や書式の編集操作によって移動しませんので，別途位置を調整する必要があります。

(2) 図形枠，レイアウト枠で再現された表記はMS-Word，一太郎のバージョンによっては問題作成（ファイル展開）時から位置がずれて表示される場合があります。

(3) 本文中に引用される漢文は，OS（基本ソフト）が標準でサポートしない返り点等の記号や文字を，シフトJISの文字の組み合わせや異体字で代替しています。

(4) 本文中に引用される漢文の再読文字については，アプリケーションの制限により文字の左側に送りがなを配置できません。再読時の送りがなは，文字の直後に（　）でくくって表現しています。

(5) 各問題の末尾には出典が記載されてありますが，設問によってはそれが解答となる場合があります。

（傍線部分のふりがなについて）

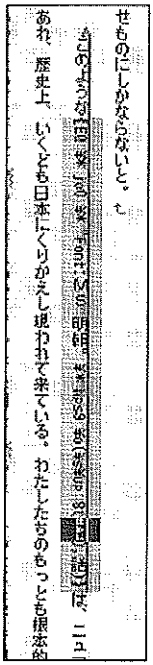
MS-Wordのバージョンによっては，まれに傍線が引かれた部分のふりがなに，さらに傍線が引かれて表示される現象が発生します。これを解消するには，以下の方法でデータの変更をしてください。

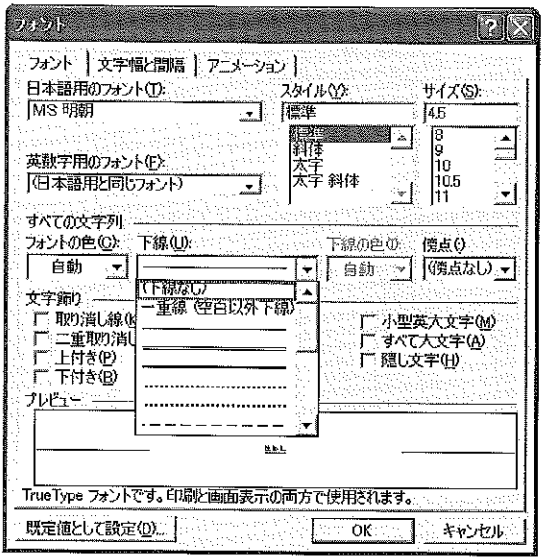
①ふりがなに傍線が引かれた箇所をマウスの左ボタンをクリックして（以下左クリックという），選択（選択された部分は網掛け状に変色します）します。

②選択された部分にカーソルをあわせ，マウスの右ボタンをクリック。［フィールドコードの表示／非表示］というメニューを左クリック。

③コード表示された箇所の末尾にルビをふられた漢字が表示され，その直前にふりがなが（　）にくくられて表示されます。ふりがな部分を左クリックしたままドラッグ（移動）して選択（背景が濃い色に，ふりがなが白抜きに変化）。右クリックしてメニューを表示し，［フォント］を左クリック。［下線］のコンボボックスから［下線なし］を選択して，［OK］をクリックして閉じます。

④再度，上記②の操作を行い，フィールドコードを非表示にします。



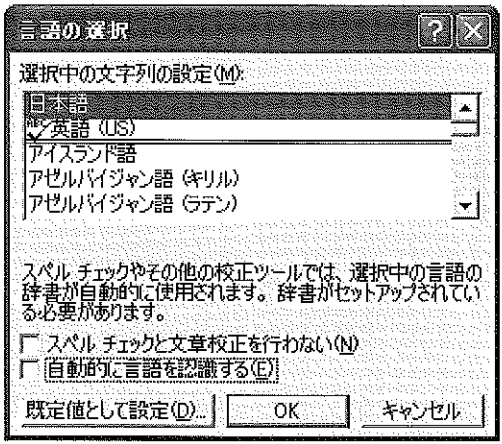

(左：フィールドコードを表示した状態)

(右：選択部分の［フォント→下線］を操作している状態)

◇ワード 2000 以降（2000 ～ 2007）をご利用の方へ〔傍線・下線の修正〕

ワードを使用して問題文を編集する際に，傍線・下線の不具合を避けるために，以下の設定を行ってください。

ワードの［ツール（T)］を選択し，［その他の校正ツール（L）→言語の選択（L)］を開きます。「選択中の文字列の設定」が「日本語」になっていることを確認し，「自動的に言語を認識する」のチェック印をはずして，［OK］をクリックします。以上で設定が完了します。




◇一太郎をご利用の方へ〔ふりがなの修正〕

一太郎を使用して問題文を編集する際に，ふりがなの不具合を避けるために，以下の設定を行ってください。

データベース CD-ROM Vol.3 の付録の「一太郎マクロ」フォルダに,「一太郎マクロ」のファイルがあります。この「一太郎マクロ」ファイルをダブルクリックし，開いたファイルのすべてをコピーしてください。

次に一太郎を開き，［ツール（T)］を選択し，［マクロ（Z）→実行・編集（X)］を開きます。［新規（A)］を開き，マクロ名（N）に「ルビ変換」と入力し，［OK］をクリックします。JS マクロ編集画面に切り替り，カーソル表示の箇所（画面右側）に先ほどコピーした「一太郎マクロ」を貼り付けます（［編集］→［貼り付け］)。最後に，［ファイル］→［反映］をクリックすれば設定が完了します。

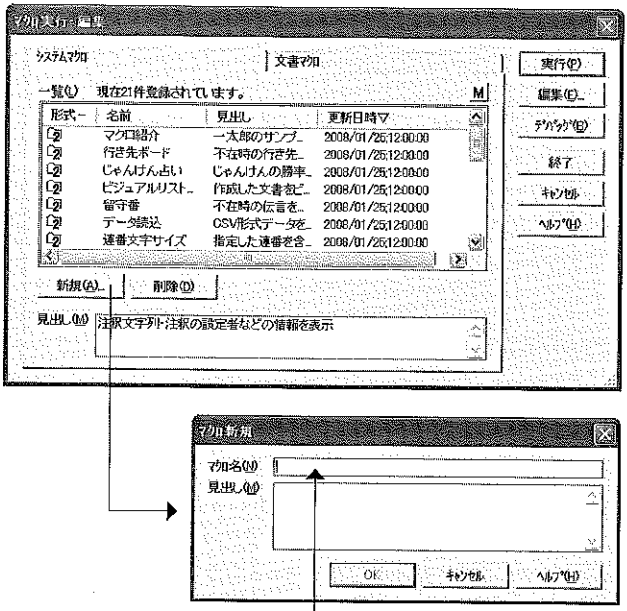
なお,一太郎を使って問題文のふりがなを修正する場合は,［ツール（T）→マクロ（Z）→実行・編集（X)］を開き,「ルビ変換」を指定して［実行］をクリックします。ふりがなの修正が自動的に行われます。自動処理後に「【ルビ変換】７行５列文書頭方向：見つかりませんでした。」のメッセージ画面が出ますので，メッセージを無視して［確認］をクリックすれば終了です。

```
ファイル(F)  編集(E)  書式(O)  表示(V)  ヘルプ(H)
!! - - - ルビ　ポイント変換 - - -
!!                          for 一太郎１０
!!                          2004/10/吉 by Kajiwara
JumpEnd()
%i = 0
do
    SearchString(,検索文字列="¥[ふりがな¥]",,検索方向=2)
    if SearchStringResult() = false then
        exit do
    end if
    %i = %i + 1
    %GRB(%i) = GetRuby()
    RangeMode(1)
    RangeStart()
    %k = 0
    do
```

一太郎マクロ

（ファイルを開いた状態

：一部分）







「ルビ変換」と入力

## ◇動作環境外でのご利用について

● Windows 以外のパソコン，ワープロ専用機をお使いの方へ（サポート外）

本製品は，マッキントッシュ（以下 Mac という）など異なる OS のパソコンやワープロ専用機での使用はできません。ただし，以下のような条件下では情報の一部を利用できる場合があります。

・Mac に MS-Word 2000 以上のバージョンがインストールされており，かつ本製品からフロッピーディスクなどの記憶媒体に出力したリッチテキストを読み込める場合

・ワープロ専用機にフロッピーディスクの MS-DOS フォーマット機能があり，かつパソコン上でリッチテキストをテキストファイル（txt）に変換できる場合

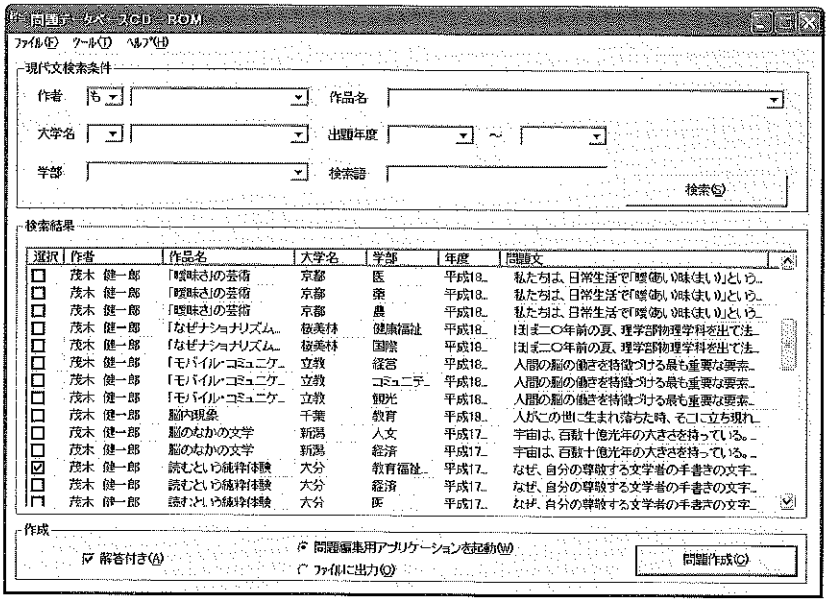
（ご注意）本マニュアルで「サポート外」と表記している機能・方法については，ご参考までお示しするものです。完全な動作を保証し，使用規定によるサポートの対象とするものではありません。

## ◇アプリケーションのアンインストールについて

「スタート」メニューより「設定」，またはマイコンピュータから「コントロールパネル」を開き，「アプリケーションの追加と削除」より「問題データベース CD-ROM Vol.3」をアンインストールしてください。

Windows XP の場合は，「スタート」メニューより「コントロールパネル」を開き「プログラムの追加と削除」から実行してください。

## ◇基本画面と各部の名称


問題データベースCD-ROM
ファイル(F) ツール(T) ヘルプ(H)
現代文検索条件
作者
作品名
大学名
出題年度
学部
検索語
検索(S)
検索結果
選択 作者 作品名 大学名 学部 年度 問題文
茂木 健一郎 「曖昧さ」の芸術 京都 医 平成18 私たちは、日常生活で「曖(あい)昧(まい)という
茂木 健一郎 「曖昧さ」の芸術 京都 薬 平成18 私たちは、日常生活で「曖(あい)昧(まい)という
茂木 健一郎 「曖昧さ」の芸術 京都 農 平成18 私たちは、日常生活で「曖(あい)昧(まい)という
茂木 健一郎 「なぜナショナリズム 桜美林 健康福祉 平成18 1945二〇年前の夏、理学部物理学科を出て法
茂木 健一郎 「なぜナショナリズム 桜美林 国際 平成18 1945二〇年前の夏、理学部物理学科を出て法
茂木 健一郎 「モバイル・コミュニケ 立教 経営 平成18 人間の脳の働きを特徴づける最も重要な要素
茂木 健一郎 「モバイル・コミュニケ 立教 コミュニテ 平成18 人間の脳の働きを特徴づける最も重要な要素
茂木 健一郎 「モバイル・コミュニケ 立教 観光 平成18 人間の脳の働きを特徴づける最も重要な要素
茂木 健一郎 脳内現象 千葉 教育 平成18 人がこの世に生まれ落ちた時、そこに立ち現れ
茂木 健一郎 脳のなかの文学 新潟 人文 平成17 宇宙は、百数十億光年の大きさを持っている。
茂木 健一郎 脳のなかの文学 新潟 経済 平成17 宇宙は、百数十億光年の大きさを持っている。
茂木 健一郎 読むという純粋体験 大分 教育福祉 平成17 なぜ、自分の尊敬する文学者の手書きの文字
茂木 健一郎 読むという純粋体験 大分 経済 平成17 なぜ、自分の尊敬する文学者の手書きの文字
茂木 健一郎 読むという純粋体験 大分 医 平成17 なぜ、自分の尊敬する文学者の手書きの文字
作成
解答付き(A)
問題編集用アプリケーションを起動(W)
ファイルに出力(O)
問題作成(C)

①検索パレット

「作者」,「作品名」,「大学名」,「学部名」,「出題年度」から目的の問題を検索することができます。また,「検索語」を入力することで問題文・設問に含まれる語句からの検索もできます。これらの検索条件は,複数組み合わせて候補を絞り込むことができます。

②検索結果ウィンドウ

検索の結果,条件にあった問題が表示されます。検索パレットで指定した条件以外に問題文のプレビューが表示されます。さらに詳しいプレビューは,行をダブルクリックすることで表示されます。

検索結果の中から問題を作成する場合には,「選択」欄をチェックして候補を選びます。

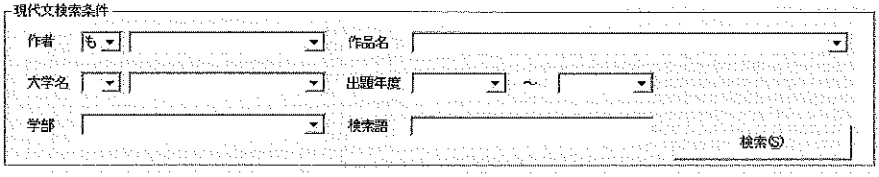
③問題作成パレット

選択した候補から問題を作成する条件を指定します。解答の有無,問題編集アプリケーションの起動(MS-Word,一太郎)・ファイル出力が選択できます。

## ◇基本操作

●基本操作1(検索する)

「問題データベースCD-ROM」シリーズでは,「検索パレット」に表示された「作者」,「作品名」など複数の項目により条件を絞り込んで,目的にあった問題群を検索することができます。




1. 検索条件の指定

検索パレットに表示される項目のひとつ，もしくは複数から条件を絞り込みます。

①「作者」：コンボボックスから選択します。作者の頭文字（ひらがな・五十音順）で絞り込むことができます。

②「作品名」：コンボボックスから選択します。先に作者を選択することで表示件数が絞り込まれます。

③「大学名」：コンボボックスから選択します。大学名（読み）の頭文字を 50 音で絞り込むことができます。

④「学部名」：コンボボックスから選択します。

⑤「出題年度」：コンボボックスから選択します。単一年度または年度範囲で指定することができます。

⑥「検索語」：語句を入力して，問題文・設問を検索することができます。

（ご注意）「検索語」検索では，スペース（空白）で分割するなどした複数の語句による検索はサポートしていません。また，「検索語」のみによる検索は全てのデータを閲覧するため，処理速度や記憶容量に余裕のない機種では，数分間かかる場合があります。この場合，他の条件と複合して検索されることをお勧めします。

2. 検索の実行

条件の指定が終わったら「検索」ボタンをクリックします。「検索結果ウィンドウ」に結果が表示されます。

●基本操作２（出力・編集する）

1. 問題を出力する

検索結果として表示された問題の「選択」欄をチェックして出力します。「編集用アプリケーションを起動」，または直接「ファイルに出力」のいずれかの方法を選択します。

①編集用アプリケーションを起動（通常は MS-Word が起動）

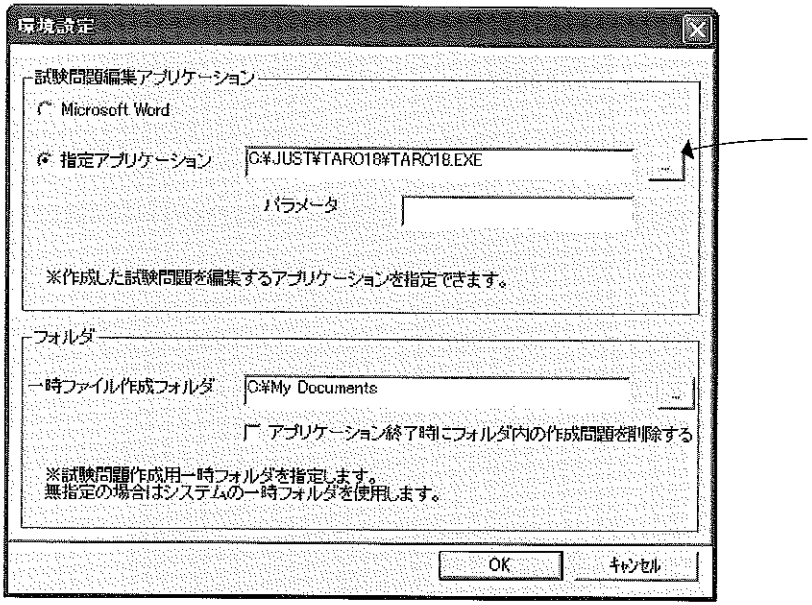
②ファイルに出力（リッチテキストファイルで任意のフォルダへ出力）

初期状態は，「1. 編集用アプリケーションを起動」が選択されています。

出力方法を選択したら，「問題作成」ボタンをクリックします。

2. 問題を編集する

出力した問題は MS-Word，一太郎で編集することができます。次節で基本的な編集方法を紹介します。なお，MS-Word，一太郎各バージョンの操作については当該製品のマニュアルをご参照ください。




●アプリケーション（[ツール→環境設定] で起動）

1. 試験問題編集アプリケーションの選択

本製品の検索結果は，リッチテキスト（rtf）で提供されます。全ての情報を利用するためには，MS-Word での編集・出力をお勧めしますが，一太郎など他のアプリケーションでもご利用いただけます。通常は，「MS-Word」に設定してあります。「一太郎」を設定する場合は「指定アプリケーション」を選択し，一太郎の起動ファイルを指定してください。上の図の「←」の箇所を参照して，[ローカルディスク（c:)] → [Program Files] → [Justsystem] → [TARO 18]（一太郎 2008 の場合）のように選んでいき，「TARO 18」のファイルを開いて指定し，最後に [OK] をクリックしてください。

※「一時ファイル作成フォルダ」に「・・」と表示されている場合は，「・・」を取ってください。

2. 保管フォルダの選択

作成した問題を保管するフォルダを指定します。「マイドキュメント」など，通常お使いになるフォルダ内にサブフォルダをつくることをお勧めします。

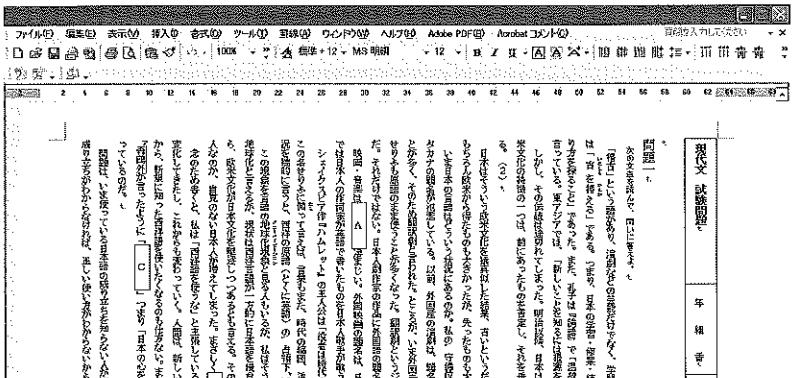
●その他

検索を実行した場合，アプリケーション終了時に「問題作成履歴を保存しますか？」と質問をします。「はい」をクリックした場合，任意のフォルダに今回の検索結果を保存することができます。次回以降，同一の条件で再検索する場合に便利です。履歴を読み込む場合は［ファイル（F）→検索履歴を開く（L）］をクリックして，履歴ファイルを指定します。

## ◇問題を活用する 1<MS-Word を用いた基本的な編集方法 >

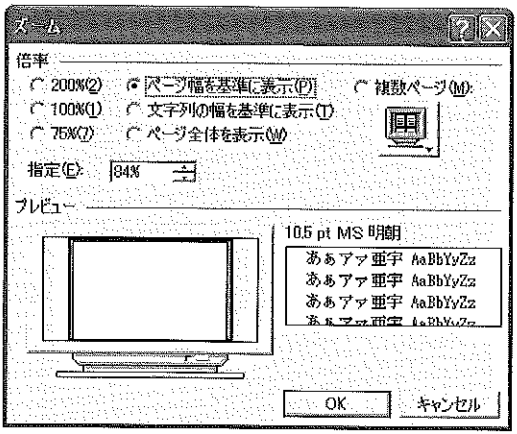
●問題を編集する（Word2007 では操作方法が異なる場合があります。）

問題を生成して MS-Word を起動，もしくは生成したリッチテキストファイルを開くと以下のような状態になります。



1. 表示を変更する［表示（V）→ズーム（Z）］

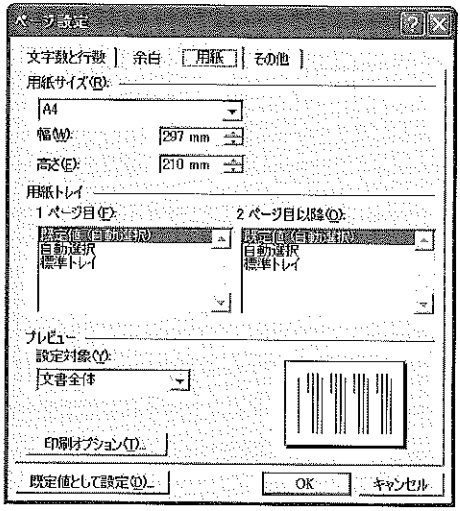
初期の表示は，A4 判・横サイズのプリント全体が表示されるように設定されています。傍線や記号の編集のため拡大表示したい場合は，コマンドの［表示（V）→ズーム（Z）］からお好みの倍率を選択してください。




2. 書式を変更する［ファイル（F）→ページ設定（U）］

（用紙の大きさを変更する）

［用紙］タブをクリックして用紙サイズを選択します。



(一行あたりの字数を変更する)

[文字数と行数] タブをクリックして, [文字数と行数を指定する] を選択してから任意の文字数を指定します。

(行数を変更する)

本製品で出力されるファイルは書式のプロポーションを整えるため, 行間を固定しています。ページあたりの行数を変更する場合は, [書式 (O) →段落 (P)] の [間隔—行間] 値を「固定値」から「1 行」へ変更してから, [ファイル (F) →ページ設定] で任意の行数を指定します。

3. タイトル, 設問, 選択肢をつくる

・試験タイトルや設問, 選択肢をつくる場合は, 通常の文書作成と同様に文字入力します。

・全ての本文は, テキストデータとして利用可能です。本文を複写して選択肢をつくる場合などは, [コピー+貼り付け] 機能を使うと便利です。

4. 傍線を引く (解除する)

・本文または設問など, マウスを左クリックしながら任意の部分を選択します。選択後, 画面上方のツールバーから下線ボタン U ▾ を左クリックすることで傍線を設定します。

・解除する場合, 傍線を設定している範囲を選択して下線ボタンを左クリックします。

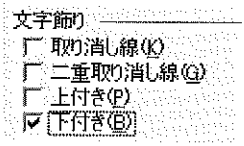
5. 空欄・囲み文字をつくる (解除する)

・本文または設問中に新たに空欄をつくる場合, 任意の箇所にスペース (空白) を適当な字数分つくり, 左クリックしながら選択して, 囲み線ボタン A をクリックして空欄を設定します。

・囲み文字をつくる場合は任意の文字列を左クリックで選択して，同様に設定します。
・空欄や囲み文字を解除する場合，範囲を選択して囲み線ボタンをクリックします。
・空欄を設定しても枠線が表示されないときは，スペースの代わりに「ABC…」などの文字を入力することで解決できます。文字が必要ない場合は，文字色を地色にあわせることで（通常「白」に設定）表示しないようにできます。
・空欄や囲み文字が２行にまたがるような場合，枠が短く表示されたり分割されてしまうことがあります。空欄の直前で強制改行（[Enter] キー）することで，書式を整えることができます。

6. ふりがなをつける（解除する）
・本文または設問など，マウスを左クリックしながら任意の部分を選択します。ツールバーから［書式（O）→拡張書式（L）→ルビ（U)］を開き，ふりがなを設定します。
・ふりがなを解除する場合，上記の操作で［ルビ削除（V)］ボタンをクリックします。
・MS-Word のバージョンによっては傍線部にふりがなを設定すると，ふりがなにも傍線が引かれる場合がありますので，本マニュアル「◇ご注意（傍線部分のふりがなについて)」（10 ページ）をご参照の上，データを変更してください。

7. 漢文に返り点を入れる
「現代文問題データベース CD-ROM Vol.3」は，外字による返り点表記をサポートしていません。本文中に引用される漢文の返り点は以下のような方法で再現していますので，ご紹介します。
①返り点を挿入したい位置に下記の代替表記（下記参照）を入力する。
②入力した文字をマウスの左クリックで選択する。
③右クリックをして［フォント］を開く。
④［フォント］タブの［文字飾り］パレットから［下付き］をチェックして［OK］をクリックする。




伯夷ハ目ニ不㆑視㆓悪色㆒ヲ

［代替表記］（例）
レ点　…「レ」（カタカナ）
一点・上点　…「一」「上」（漢字）
㆑点　…「一」＋「レ」

（参考）漢文の送りがなは，「ふりがな（ルビ)」で再現しています。上記（本文にふりがなをつける）をご参照ください。

8. ２桁の半角算用数字を使う

本製品では検索効率の観点から，設問番号などの算用数字を全角で表記しています。２桁の半角算用数字を縦組みで表記する場合，［書式（O）→拡張書式（L）→縦中横（T)］を用います。

9. 書式を整える

以下のような場合，ページ送り（[Ctrl + Enter キー]），行送リ（[Enter キー]）によって，書式を調整することをお勧めします。

・設問の選択肢が次のページにまたがってしまう場合

・文，設問中の算用数字（全角）が2行にまたがってしまう場合

●問題を保存する

編集後の問題は，ツールバー［ファイル（F）→名前を付けて保存（A)］で任意のファイル名でフォルダに保存できます。［上書き保存（S)］とした場合は，初期状態での一時フォルダに保存されます。

●問題を印刷する

［ファイル（F）→印刷（P)］により，Windows 対応のプリンタから印刷します。

## ◇問題を活用する 2< 一太郎を用いた基本的な編集方法 >

※まず最初に，アプリケーションの環境設定を「一太郎」に指定してください（17 ページ参照）。

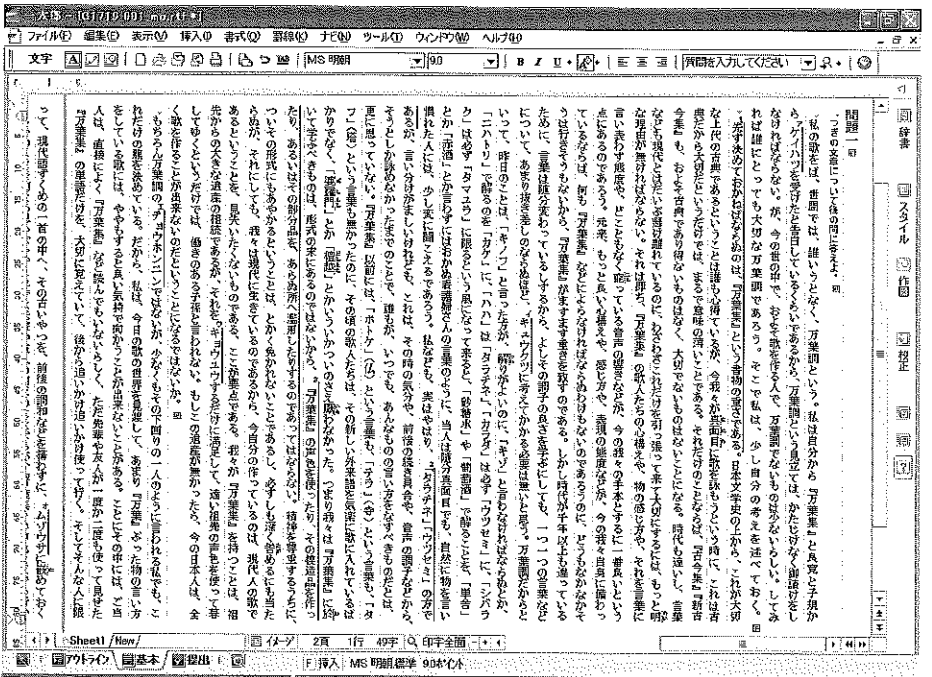
問題文のデータ量が大きい場合，パソコンのパフォーマンスによってはファイルが開かない場合があります。その際は，一度 Word でファイルを開いてからリッチテキストか Word 文書として保存したものを，一太郎から開くことでご利用いただけます。

(手順)

Word で開いた問題を［ファイル（F）→名前をつけて保存（A）→ファイルの種類（T)］でリッチテキスト形式か Word 文書（Word2007 の場合は Word97-2003 文書）を選び，デスクトップなどに保存します。Word を閉じてから一太郎を立ち上げ，［ファイル（F）→開く（O)］から該当のファイルを開くと，一太郎文書として利用することが可能です。

●問題を編集する

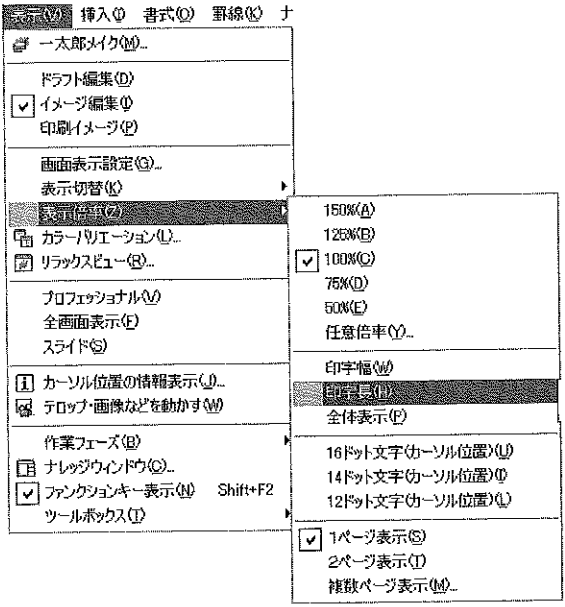
問題を生成して一太郎を起動，もしくは生成したリッチテキストファイルを開くと，以下のような状態になります。



※一太郎上での問題文のふりがなは，極小化されて表示されますので，ふりがなの修正を行ってください（12 ページ参照）。

1. 表示を変更する［表示（V）→表示倍率（Z)］

初期の表示は，全体の表示が画面をはみ出すようになっていますので，［表示倍率（Z）→印字長（H)］にすることで画面内に全体表示ができます。また，傍線や記号の編集のため拡大表示したい場合は，コマンドの［表示（V）→表示倍率（Z)］からお好みの倍率を選択してください。



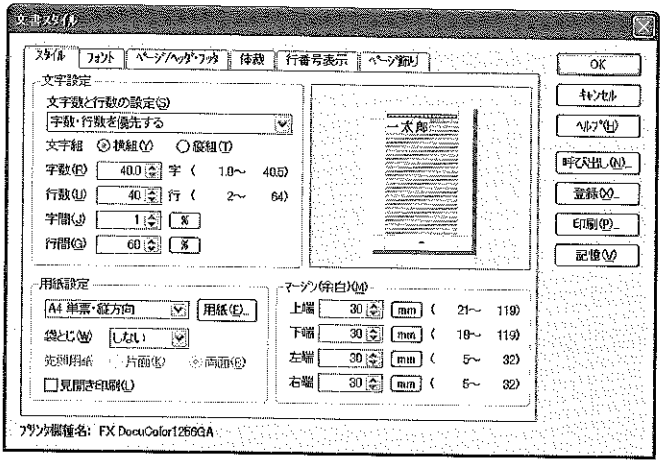

2. 書式を変更する［ファイル（F）→文書スタイル（Y）→スタイル（Y)］

(字数・行数を変更する)

文字設定から任意の文字数・行数を指定します。

(用紙の大きさを変更する)

用紙設定から用紙サイズを選択します。




3. タイトル，設問，選択肢をつくる

・試験タイトルや設問，選択肢をつくる場合は，通常の文書作成と同様に文字入力します。

・全ての本文は，テキストデータとして利用可能です。本文を複写して選択肢をつくる場合などは，［コピー＋貼り付け］機能を使うと便利です。

4. 傍線を引く（解除する）

・本文または設問など，マウスを左クリックしながら任意の部分を選択します。選択後，画面上方のツールバーから下線ボタン U ▾ をクリックすることで傍線を設定します。

・解除する場合，傍線を設定している範囲を選択して下線ボタンを左クリックします。

5. 空欄・囲み文字をつくる（解除する）

・本文または設問中に新たに空欄をつくる場合，任意の箇所にスペース（空白）を適当な字数分つくり，左クリックしながら範囲を指定します。次に，［書式（O）→文字飾り（E）→文字囲（k)］と指定して線種を選び，［OK］をクリックすれば空欄が設定できます。

・囲み文字をつくる場合は，任意の文字列を左クリックで選択して，同様に設定します。

・空欄や囲み文字を解除する場合，範囲を選択して［書式（O）→文字飾り（E）→解除（E)］を選びます。

6. ふりがなをつける（解除する）

・本文または設問など，マウスを左クリックしながら任意の部分を選択します。ツールバーから［書式（O）→ふりがな（R）→１単語の設定／変更（S)］を開き，ふりがなを設定します。

・ふりがなを解除する場合，範囲を選択して［書式（O）→ふりがな（R）→解除（E)］を選びます。

7. 漢文に返り点を入れる

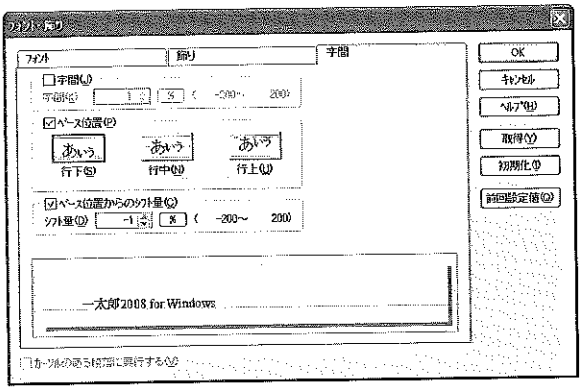
「現代文問題データベース CD-ROM Vol.3」は，外字による返り点表記をサポートしていません。本文中に引用される漢文の返り点は以下のような方法で再現していますので，ご紹介します。

①返り点を挿入したい位置に下記の代替表記（下記参照）を入力する。

②入力した文字をマウスの左クリックで選択する。文字の大きさは５ポイント程度にする。

③［書式（O）→フォント・飾り（F）→設定（S)］を開く。

④［字間］タブの［ベース位置］をチェックして［行下］を選択。さらに［ベース位置からのシフト量］をチェックしてシフト量０～－100 で調整する。[OK］をクリックする。




→ 伯夷ハ目不㊦視㊥悪色ヲ

［代替表記］（例）

レ点　　…「レ」（カタカナ）

一点・上点　…「一」「上」（漢字）

㇀点　　…「一」＋「レ」

(参考）漢文の送りがなは，「ふりがな（ルビ)」で再現しています。25 ページ（本文にふりがなをつける）をご参照ください。

8. ２桁の半角算用数字を使う

本製品では検索効率の観点から，設問番号などの算用数字を全角で表記しています。２桁の半角算用数字を縦組みで表記する場合，［書式（O）→文字割付（M）→縦中横（S)］を用います。

●問題を保存する

編集後の問題は，ツールバー［ファイル（F）→名前を付けて保存（A)］で任意のファイル名でフォルダに保存できます。[上書き保存（S)］とした場合は，初期状態での一時フォルダに保存されます。

●問題を印刷する

［ファイル（F）→印刷（P)］により，Windows 対応のプリンタから印刷します。